

ショールームプロジェクト始動



大和屋では、以前より輸入販売している自然素材の商品をはじめ、オリジナル建具、天井材、高性能住宅向けのシステム商品など、新しい商品を積極的に開発しています。

当社物流センター(熊谷市問屋町)内の事務所棟を改修し、ショールームとして利用できるようにする予定です。

そこで、大和屋の商品に対する取り組み、新商品などをもっと身近に感じてほしい、工務店さんがエンドユーザーの方を連れて見に来れるような空間を提供したい、との思いから、この「ショールームプロジェクト」が始動しました。

まだまだ計画の段階ですが、これからの「住まいづくり」「環境」をテーマに、見て楽しい、体感して楽しいショールームにしようと、スタッフが丸となって取り組んでいます！完成をどうぞお楽しみに！

(小林)



▲物流センター1階
現在の様子

▲大和屋モデルルーム
プランイメージ

イメージスケッチ▶

大和屋ニュース

ホームページがリニューアルオープンしました！

2/17に大和屋建材部の新ホームページがオープンしました！完成まで約7ヶ月という時間がかかりましたが、すっきりと見やすいデザインに生まれ変わりました。

見どころは「大和屋ストーリー」「自然素材ストーリー」「パッシブストーリー」の3つのストーリーを軸に、構成されていることです。最初はず、そちらに目を通して頂ければと思います。

商品検索は「使用部位別」「樹種別」「売切品」「パッシブ製品」からでき、商品詳細ページからは関連商品も表示されるので、あたらしい商品の発見ができるかもしれません。スタッフ紹介も新しくなりました。これからは、スタッフブログ・Facebookも更新して、お得な情報やセミナーのご案内等も随時行っていく予定です。是非定期的にチェックしてみてください！

(黒田)

大和屋ストーリー



▲大和屋ストーリー



▲パッシブ製品紹介ページ

編集後記



先日の大雪の際には、3日間連続で雪かきでした。運動不足の身体には強すぎる刺激でしたが、いい汗をかきました。大和屋のショールーム。オープンに向け始動しました。これまでお客様にお見せする場所がなかったため、すごく楽しみです。やはり『百聞は一見に如かず』。実際に見て・触っていただき、良さを感じていただけるような造りにしていきます。ぜひ、ご期待ください。

(山岡)



レッドパイン 大和屋

検索

<http://www.yamatoya-kk.co.jp/kenzai/>

快適な住空間をご提供する大和屋株式会社

かわら版通信



大和屋



建材部



〒360-0031 熊谷市末広2-118 TEL.048-526-1008

2014.3
Vol.14

Jamatoya
since 1824

パッシブツアーレポート

先日参加しました、パッシブハウスジャパン様企画の「欧州省エネ建築視察ツアー」のレポートです！

来月号と2回にわたり、お届けいたします。前編の今回は【オーストリア編】です。

今回のツアーのハイライトのひとつが、「パッシブハウス研究所」創始者であり、所長であるファースト博士の特別講演です。「エネルギー消費が平均的な住まい方」を前提に算出されるパッシブハウスのエネルギー消費量の妥当性について、詳しいお話を聞かせていただきました。



「エネルギーをミニマム(最小)にして、快適性をマキシマム(最大)にする」というコンセプトのパッシブハウス。その創生期から普及に至るまで、決して容易な道程ではなかったことと想像できます。しかし、強い意志を持ち続けることで、ご存知のとおり、いまではヨーロッパにとどまらず、世界の住宅基準へ影響を及ぼすほどになっています。博士のひとつひとつの言葉に重みがあり、「君たちにもできる!」という言葉が心に響きました。

続いての視察は、省エネ建築で有名な建築家・Hermann Kaufmann氏によるパッシブハウス集合住宅です。

まず目を惹くのは外観デザイン! ラーチ木質サイディングと日射遮蔽の原色カラーとの相性抜群で、センスがキラリと光っています。今後、このサイディングは経年変化でグレーに変わっていきますが、その時には、原色カラーとのコントラストがさらに美しくなりそうです。

もちろん性能はパッシブハウス。オーストリアの厳しい冬でも少ないエネルギーで快適に生活できます。さらに驚きなのが、家賃。光熱費・駐車場代込みで、なんと7.24EUR/m²! 今のレートで日本円に換算して、75m²で8万円弱です! 自治体からの補助金が出るので、この価格帯で提供ができるそうです。借りるには所得制限があるとのことなので、低・中所得者向けの住宅なのだと思います。自治体・建築家・施工業者が一丸となり、地域住民へ快適な生活を提供する。すばらしい取り組みですね。

後編の次回は【イタリア編】です。乞うご期待ください! (東森)



▲パッシブハウス集合住宅



▲コントラストの美しい外観デザイン